

I. 研究分野

実証産業組織論

II. 研究分野（英語表記）

Empirical Industrial Organization

III. 修士課程学生の履修要件

履修は原則として修士 2 年次を想定しています。研究トピックは実証産業組織かその関連分野に限ります。博士後期課程に進学を希望する人は、上級ミクロ経済学、及び、上級計量経済学の 2 科目を履修済み（履修中ではないことに注意！）であることが履修の要件です。博士後期課程の進学を希望しない人は、中級ミクロ経済学（もしくは上級ミクロ経済学）および中級計量経済学（もしくは上級計量経済学）を履修済み（履修中ではないことに注意）であることが履修の要件です。

また、修士 1 年次での履修は例外を除き認めません。例外については私のウェブサイトにて確認してください。

IV. 選考期間および方法

選考は 1 年次の年度末（2024 年 3 月）に行う予定なので、希望者は 3 月末日までに電子メールで連絡してください（連絡先は、[naoki.wakamori\[at\]r.hit-u.ac.jp](mailto:naoki.wakamori@r.hit-u.ac.jp) で、[at]は@に読み替えて下さい）。また、メールする際に、A4 で 1 頁程度の研究計画書と大学学部・大学院の成績表（screenshot 等、非公式なもので構いませんが、内容が容易に確認できるもの）を添付してください。

V. 指導方針

修士論文・博士論文の執筆にむけての研究指導（既存の学術論文を正確に読み解く能力、ものごとを正確に科学的に記述する能力、そして、論文を明快に報告できる能力を磨く）を行います。そのために、履修者には既存文献の論文の発表、及び、自分の研究の発表を適宜行って頂きつつ、「産業・労働ワークショップ」に定期的に参加することが求められます。

【注意事項】なお、履修登録上、ゼミは火曜日 3 限としていますが、参加者との相談のうえ、異なる曜日・時限に開催する可能性が非常に高いです。

VI. 博士後期課程学生の履修要件

以下の二つの条件を両方とも満たすことが求められます：

(i) 中級マクロ経済学、もしくは、上級マクロ経済学のいずれかを履修し B 以上の成績で修めていること。

(ii) 上級ミクロ経済学、もしくは、上級計量経済学の両方を履修し B 以上の成績を修めつつ、どちらかの科目は A 以上の成績で修めていること。

VII. 共同開講者に関するメモ

VIII. 詳細リンク先 URL

<https://sites.google.com/site/nwakamori/teaching>